

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(令和元年度)

2. 分野別状況(2)地域活性化総合特区 ②ライフ分野 (5/10)

	総合評価 (IとIIとIIIを1:1:2の割合で計算)	I	II	III	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
		目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
先導的な地域医療の活性化(ライフイノベーション)総合特区(徳島県)	3.9	4.5 進捗度 ・医師不足対策及び在宅医療の推進 108% ・糖尿病対策の推進 100%	3.3 規制の特例等 ・「総合メディカルゾーン本部」内を単一の病院とみなした制度・法令上の取扱い等  財政支援等 ・寄附講座設置事業  ・医師修学資金貸与事業等  地域独自の取組 ・としま経済飛躍ファンドによる研究開発支援等	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の医療資源の充実と糖尿病の予防について着実なプロセスを踏んでいることは評価できる。</li> <li>・地域医療再生の取組は地域拠点の整備や医療従事者養成により、医療の地域偏在の解消に向けて順調に進んでいる。</li> <li>・糖尿病対策の推進において、評価指標の設定を充実されている点を評価。</li> <li>・現場の実践に基づき、規制の特例措置(3件)を積極的に提案していることは評価。</li> <li>・医療の偏在の解消や、医療の質の向上等は数値化し評価指標とすると、より説得力が出てくる。</li> <li>・今後は、医療従事者の偏在の解決モデルによる患者アクセスの改善や糖尿病克服の徳島モデルによる糖尿病患者数の増加率の低減など、アウトカム指標による事業評価の方向性も検討すべき。</li> </ul>